

#### 4 ガス事業

##### (1) 事業数及び職員数

平成30年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。また、職員数は321人（仙台市314人、気仙沼市7人）で、前年度に比べ2人（0.6%）減少している。

##### (2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は34万7,603戸で、前年度に比べ146戸減少している。また、供給区域内戸数に対する現在供給戸数の割合でみた普及率は69.8%で、前年度に比べ0.5ポイント低下している。

年間ガス販売量は12,853百万MJで、前年度に比べ33百万MJ（0.3%）増加しており、年間ガス生産・購入量は13,006百万MJ（生産量7,854百万MJ、購入量5,153百万MJ）で、前年度に比べ68百万MJ（0.5%）増加している。また、有収率は98.8%で、前年度に比べ0.3ポイント低下している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が12,806百万MJで、全体の99.6%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度		26	27	28	29	30	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
項 目					a	b	c	×100(%)
	供給区域内戸数	(戸) A	489,082	484,510	488,759	494,648	497,923	3,275
現在供給戸数	(戸) B	348,926	349,093	347,672	347,749	347,603	▲146	▲0.0
普及率	B/A (%)	71.3	72.1	71.1	70.3	69.8	▲0.5	—
ガスホルダー能力	(m <sup>3</sup> /日)	93,106	93,106	83,005	83,005	81,505	▲1,500	▲1.8
年間ガス販売量	(百万MJ) C	12,064	11,905	12,409	12,820	12,853	33	0.3
年間ガス生産・購入量	(百万MJ)	12,252	11,826	12,543	12,939	13,006	68	0.5
内 訳	年間生産量(百万MJ)	7,745	6,859	7,700	8,031	7,854	▲177	▲2.2
	年間購入量(百万MJ)	4,507	4,966	4,842	4,908	5,153	245	5.0
年間自家使用量	(百万MJ) D	38	40	33	28	22	▲6	▲19.9
年間勘定外ガス量	(百万MJ) E	151	1	102	92	132	40	43.1
有収率	C/(C+D+E) (%)	98.5	99.7	98.9	99.1	98.8	▲0.3	—

(注) MJ（メガジュール）はガスが燃えて発生する熱量を表す単位で、仙台市は1 m<sup>3</sup>当たり45.0MJ、気仙沼市は1 m<sup>3</sup>当たり46.0MJの熱量のガスを供給している。

### (3) 経営状況

#### ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は361億34百万円、経常費用は337億1百万円となっており、この結果、経常収支比率は107.2%となり、前年度に比べ1.1ポイント上昇している。

経常損益は24億33百万円の黒字が生じており、前年度に比べ黒字が4億37百万円(21.9%)増加している。

経常損益に特別損益を加減した純損益をみると、22億26百万円の黒字が生じており、前年度に比べ黒字が3億62百万円(19.4%)増加している。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は72億55百万円で、前年度に比べ22億26百万円(23.5%)減少している。

#### イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は76億円で、前年度に比べ39百万円(0.5%)増加している。このうち、建設改良費は29億94百万円で、前年度に比べ1億93百万円(6.9%)増加しており、企業債償還金は46億2百万円で、前年度に比べ1億55百万円(3.3%)減少している。

資本的支出の財源は、外部資金が企業債等18億16百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の57億84百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は39.4%で、前年度に比べ2.4ポイント上昇しており、建設改良のための企業債償還金の割合は、支出全体の42.5%で、前年度に比べ2.4ポイント低下している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	年 度	26	27	28	29	30	対前年度比較	
							b - a	(c/a) ×100
					a	b	c	
総 収 益	A	44,130	39,731	32,758	34,433	36,182	1,749	5.1
経 常 収 益	B	43,081	38,532	32,373	34,432	36,134	1,702	4.9
営 業 収 益	C	42,211	37,616	31,420	33,534	35,305	1,770	5.3
うち料金収入		37,842	32,806	27,906	29,994	31,923	1,928	6.4
うち受託工事収益	D	1,383	1,198	1,202	1,170	1,025	▲145	▲12.4
特 別 利 益		1,049	1,199	385	0	47	47	15,768.2
総 費 用	E	42,720	36,472	31,006	32,569	33,955	1,386	4.3
経 常 費 用	F	42,292	36,449	30,997	32,436	33,701	1,265	3.9
営 業 費 用		41,134	35,390	30,018	31,666	32,999	1,333	4.2
うち職員給与費		3,133	3,143	3,275	3,068	2,996	▲72	▲2.3
支 払 利 息		1,084	981	849	735	623	▲111	▲15.1
特 別 損 失		428	22	10	133	254	122	91.7
経 常 損 益		789	2,083	1,376	1,996	2,433	437	21.9
経 常 利 益		789	2,086	1,402	1,996	2,433	437	21.9
経 常 損 失	G	0	3	26	0	0	0	—
純 損 益		1,410	3,260	1,751	1,864	2,226	362	19.4
純 利 益		1,410	3,266	1,777	1,864	2,226	362	19.4
純 損 失		0	7	26	0	0	0	—
累 積 欠 損 金	H	21,791	13,096	11,345	9,481	7,255	▲2,226	▲23.5
不 良 債 務	I	0	0	0	0	0	0	—
経 常 収 支 比 率 B/F		101.9	105.7	104.4	106.2	107.2	1.1	—
総 収 支 比 率 A/E		103.3	108.9	105.6	105.7	106.6	0.8	—
営業収益 に対する 割 合	経 常 損 失 比 率 G/(C-D)	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	—
	累 積 欠 損 金 比 率 H/(C-D)	53.4	36.0	37.5	29.3	21.2	▲8.1	—
	不 良 債 務 比 率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
総 事 業 数	J	2	2	2	2	2	0	0.0
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数	K	0	1	1	0	0	0	—
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数	L	2	2	2	2	2	0	0.0
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数	M	0	0	0	0	0	0	—
総事業数 に対する 割 合	経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K/J	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	—
	累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—
	不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—

(注) 不良債務 = (流動負債 - 建設改良等の財源に充てるための企業債 - 建設改良等の財源に充てるための長期借入金 - 地方債に関する省令附則第8条の3に係るリース債務(PFI法に基づく事業に係る建設事業費等)) - (流動資産 - 翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項目	年度	26	27	28	29	30	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
資本的支出	建設改良費	3,310	3,533	3,069	2,801	2,994	193	6.9		
	企業債償還金	5,588	4,552	4,712	4,756	4,602	▲155	▲3.3		
	うち建設改良費のためのもの	4,309	3,246	3,380	3,396	3,232	▲165	▲4.8		
	その他	4	1,904	4	4	4	0	0.1		
	計	8,903	9,989	7,786	7,561	7,600	39	0.5		
同 上 財 源	内部資金	5,697	6,883	5,491	7,253	5,784	▲1,469	▲20.3		
	外部資金	3,205	3,106	2,295	308	1,816	1,508	489.3		
	企業債	2,581	2,112	1,980	0	1,500	1,500	皆増		
	うち建設改良費のためのもの	2,581	2,112	1,980	0	1,500	1,500	皆増		
	外部資金のうち 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計補助金	351	508	212	141	152	11	7.5		
	国・県補助金	26	147	68	3	117	114	3,294.7		
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	—		
計	8,903	9,989	7,786	7,561	7,600	39	0.5			
財源不足額	0	0	0	0	0	0	—			
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	—			
実質財源不足額	0	0	0	0	0	0	—			

(注) 1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)